

**基本情報**

## 指標番号

2124

## 名称

広域抗菌薬使用時の血液培養実施率

## 分母

広域抗菌薬投与を開始した入院症例数

## 分子

分母のうち投与開始初日に血液培養検査を実施した人数

## 指標群

感染症

## 意義

広域抗菌薬を使用する際の望ましいプラクティス

## 年度

2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022

## 必要データセット

EF ファイル

**指標の定義算出方法**

## 分母の定義

1. 入院中の広域抗菌薬(下記) に該当するものを検索する。また最初の算定日を同定する。

薬価基準コード7桁	名称	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
6113400	抗 MRSA 注射薬	バンコマイシン塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○
6119400	抗 MRSA 注射薬	アルベカシン硫酸塩	○	○	○	○	○	○	○
6119401	抗 MRSA 注射薬	テイコプラニン	○	○	○	○	○	○	○
6119402	抗 MRSA 注射薬	ダプトマイシン	○	○	○	○	○	○	○
6139400	カルバペネム系注射薬	メロペネム水和物	○	○	○	○	○	○	○
6139401	カルバペネム系注射薬	ビアペネム	○	○	○	○	○	○	○
6139402	カルバペネム系注射薬	ドリペネム水和物	○	○	○	○	○	○	○
6139501	カルバペネム系注射薬	イミペネム水和物・シラスタチンナトリウム	○	○	○	○	○	○	○
6139503	カルバペネム系注射薬	パニペネム・ベタミプロン	○	○	○	○	○	○	○
6241400	ニューキノロン系注射薬	シプロフロキサシン	○	○	○	○	○	○	○

# 医療の質測定 定義書

更新日：2022年11月30日

薬価基準コード7桁	名称	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
6241401	ニューキノロン系注射薬	パズフロキサシンメシル酸塩	○	○	○	○	○	○	○
6241402	ニューキノロン系注射薬	レボフロキサシン水和物	○	○	○	○	○	○	○
6249401	抗 MRSA 注射薬	リネゾリド	○	○	○	○	○	○	○
6249402	抗 MRSA 注射薬	テジゾリドリン酸エステル					○	○	○
6249002	抗 MRSA 経口薬	リネゾリド	○	○	○	○	○	○	○
6249003	抗 MRSA 経口薬	テジゾリドリン酸エステル					○	○	○

## 2. 特定機能病院を除く

### 分子の定義

1. 分母で同定した広域抗菌薬の最初の算定日に、血液培養の実施があれば分子1とする。

レセ電コード	基本漢字名称	コード	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
160058610	細菌培養同定検査（血液）	D018_3	○	○	○	○	○	○	○

### その他

#### 薬剤一覧の出力

はい

#### リスク調整因子の条件

#### 指標の算出方法

分子÷分母

#### 指標の単位

パーセント

#### 結果提示時の並び順

降順

#### 測定上の限界・解釈上の注意

1. バンコマイシンの内服薬は腸炎への利用であり、用途が異なり分母から削除した
2. 本定義では、広域抗菌薬を「抗 MRSA 薬（内服、注射、バンコマイシン内服は除く）、カルバペネム系注射薬、ニューキノロン系注射薬」としている（2018年度の定義の見直し時）但し、抗 MRSA 薬の外服薬及び、バンコマイシン塩酸塩内服薬は除く。
3. 特定機能病院では、微生物学的検査は基本的検体検査実施料に含まれ、検査項目が EF ファイルに記載されない場合が多い。

## 参考資料

### 参考値

### 参考資料

1. 抗菌薬適正使用支援プログラム実践のためのガイダンス - 日本感染症学会  
[http://www.kansensho.or.jp/guidelines/pdf/1708\\_ASP\\_guidance.pdf](http://www.kansensho.or.jp/guidelines/pdf/1708_ASP_guidance.pdf)